

2026年度基礎研究費交付決定一覧

「2026年度 基礎研究費の申請・報告等について（通知）」に基づき、質の高い研究活動や知的財産の社会還元、外部研究費獲得の礎となる基礎的な研究活動に要する研究費として交付します。

（執行可能期間：2026年4月1日から2027年3月31日まで）

※ 決定に伴う条件等

- 1 研究費を執行する際は、「研究費執行マニュアル」に記載されているルールに則り、執行すること
- 2 重大な違反があった場合、交付金の全部または一部の返還すること（研究費の取扱いに関する規程第39条の2）

教室の規模に応じて交付しております。

医学群 医学部 医学科

No	教室名	研究代表者	研究課題
1	組織学	後藤 温(代)	成体型組織幹細胞の分化制御機構の解明
2	神経解剖学	船越 健悟	脊椎動物中枢神経系の発生・再生メカニズムについての形態学的研究
3	システム生理学	米原 圭祐	感覚情報処理及び生体恒常性維持の神経回路基盤の研究
4	生理学	高橋 琢哉	シナプス可塑性に基づいた治療法・診断法の開発と社会実装
5	生化学	野島 孝之	ゲノム作動原理の解明
6	分子生物学	高橋 秀尚	マルチオミクスを駆使した遺伝子発現制御機構の解明
7	薬理学	徳留 健	ホルモンを起点とした内分泌—神経—免疫連関による生体恒常性維持機構の解明
8	R I 研究センター	有澤 哲	I8F標識AMPA—PET薬剤の製造とPhaseI試験の実施
9	微生物学	浅野 謙一	免疫系による自己・非自己の識別とその異常が生体恒常性に及ぼす影響の役割
10	免疫学	田村 智彦	免疫細胞の分化・増殖・死・応答の分子機構に関する研究
11	生命病態学	柳井 秀元	死細胞由来分子による生体恒常性維持機構の解明
12	分子病理学	藤井 誠志	これからの病理のかたちを創る病理学的研究
13	臓器再生医学	船越 健悟(代)	再生医学の研究
14	実験動物医学	中澤 正年	疾患モデルマウスの免疫担当細胞の解析と免疫療法の開発
15	遺伝学	松本 直通	ヒト遺伝学および環境分子医学についての教育研究
16	臨床統計学	山本 紘司	臨床統計・疫学研究・データサイエンス
17	法医学	井濱 容子	法医学的研究
18	医学教育学	稲森 正彦	これからの医療に必要となる医学教育の探求
19	医療情報学	西井 鉄平	医療の質と医療安全に資する医療情報システムの開発
20	臨床疫学・臨床薬理学	-	-
21	公衆衛生学	後藤 温	データサイエンスを重視した公衆衛生の実践のための研究
22	医学群（医学部担当）I	小倉 顕一	C. elegansを用いた神経細胞の軸索・樹状突起の運命決定機構の解明
23	血液・膠原病内科学	中島 秀明	血液、リウマチに対する病態解明および治療の開発研究
24	呼吸器病学	米田 正人(代)	肺癌の腫瘍可塑性と治療抵抗性の分子基盤に関する研究
25	感染症内科学	田代 将人	地域における感染症研究ネットワークの構築方法の開発
26	循環器内科学	日比 潔	循環器領域の不整脈、構造的な心疾患、及び動脈硬化性疾患の病態の解明及び新規治療を目的とした研究
27	循環器・腎臓・高血圧内科学	田村 功一	心腎代謝連関病の統合的理解と包括的治療戦略探究
28	消化器内科学	前田 慎	消化器炎症及び発癌のメカニズム
29	肝胆膵消化器病学	米田 正人	肝胆膵悪性腫瘍の病態解明
30	内分泌・糖尿病内科学	寺内 康夫	内分泌・糖尿病・代謝疾患の病態の解明と治療法の開発
31	神経内科学・脳卒中医学	水木 信久(代)	脊髄小脳失調症42型の病態解明と治療法開発
32	がん総合医科学	光藤 健司(代)	膵臓癌および神経内分泌腫瘍の臨床的研究
33	心臓血管外科学	齋藤 綾	心臓血管外科手術手技確率における包括的研究
34	消化管外科学	吉川 貴己	食道がんの周術期化学療法抵抗性に関わるがん微小環境の病態解明
35	肝胆膵外科学	吉川 貴己(代)	MRエラストグラフィによる肝硬度の経時的変化とMASLD患者と臨床イベントの解明
36	乳腺・内分泌外科学	石川 孝	乳腺甲状腺疾患に関する病態の解明に関する研究
37	呼吸器外科学	齋藤 綾(代)	呼吸器外科疾患の病態と治療に関する研究
38	麻酔科学	折館 伸彦(代)	麻酔科学の研究
39	救急医学	竹内 一郎	救急領域における重症病態の機序：組織灌流状態の定量化指標（Q-CRT）を用いた敗血症・ショックの分子病態解析—RNAシークエンスによる組織灌流障害の遺伝子発現基盤の解明—
40	脳神経外科学	山本 哲哉	深層学習を活用した膠芽腫サブタイプ化の確立

41	産婦人科学	宮城 悦子	産婦人科領域における臨床的基礎研究
42	小児科学	伊藤 秀一	難治小児急性骨髄性白血病に対する治療開発
43	泌尿器科学	榎山 和秀	泌尿器科疾患の新規診断・治療法の開発研究
44	運動器病態学	稲葉 裕	運動器疾患の病態と治療に関する研究
45	形成外科学	林 礼人	末梢神経再建に関する研究
46	放射線診断学	宇都宮 大輔	心筋パーフュージョンスタディの臨床応用
47	放射線治療学	幡多 政治	先端放射線治療に関する教育・研究
48	精神医学	浅見 剛	精神疾患の基礎的研究
49	眼科学	水木 信久	遺伝性眼疾患の遺伝要因の解明
50	視覚再生外科学	稲葉 裕(代)	-
51	耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	折館 伸彦	耳鼻咽喉科・頭頸部外科疾患の臨床ならびに基礎研究
52	皮膚科学	山口 由衣	皮膚免疫疾患および皮膚悪性腫瘍の病態解析と臨床的検討
53	口腔外科学	光藤 健司	口腔外科疾患の診断と治療に関する臨床的・基礎的研究
54	総合診療医学	稲森 正彦(代)	-
55	リハビリテーション科学	中村 健	高齢者の介護予防における効果的な運動療法と蛋白負荷に関する研究

医学群 医学部 看護学科

1	看護生命科学	赤瀬 智子	科学的根拠に基づく薬物治療・看護ケアの研究
2	基礎看護学	佐藤 政枝	学生と共につくる「YCU看護の魅力発信プログラム：次代を担う看護のキャリア教育」の実施と評価
3	成人看護学	玉井 奈緒	エコーを活用したアセスメント技術の開発と効果に関する研究
4	先端成人看護学	千葉 由美	高リスク循環器疾患における動物および人対象の予防的介入法の開発と効果検証
5	小児看護学	佐藤 朝美	慢性疾患を抱える子どもと家族の自立を支えるプログラムの改良
6	母性看護学	中村 幸代	女性のウェルビーイングを支える健康支援に関する研究
7	老年看護学	叶谷 由佳	高齢者の健康増進に関する研究、老年・ケアマネジメント看護の質向上に関する研究、老年看護教育に関する研究、終末期に関する研究、分野横断型共同研究（ヘルスデータサイエンス、医科学専攻との共同研究プロジェクト等）
8	精神看護学	山田 典子	精神保健看護の実践力向上に関する研究
9	地域看護学	有本 梓	地域住民を対象とした全世代対応型デジタルヘルスプログラムの開発と評価：フィジビリティスタディ
10	実践看護学	佐藤 みほ	看護基礎教育における看護実践力の向上を支援するプログラム作成

医学群 生命医科学研究科

1	創薬再生科学	立石 健祐	神経膠腫の進展パターンの統合解析
2	分子細胞医科学①	鈴木 厚	微小管制御を介した哺乳動物高次機能制御機構、および疾患発症原因の解明
3	分子細胞医科学②	伊藤 健太郎	MTCL1タンパク質による微小管修復の制御機構の解析
4	機能構造科学	佐々木 幸生	発達障害原因遺伝子産物の神経回路形成における役割

医学群 先端医科学研究センター

1	バイオインフォマティクス①	ジョーダン・ラミロフスキー	Gene regulation in immunity and diseases by cell-cell communication and long non-coding RNAs
2	バイオインフォマティクス②	マエゾノサクラ エリパウティスタ	connectomeDBxAI: リガンド-レセプター研究のためのAI統合Rプラットフォーム
3	プロテオミクス	木村 弥生	プロテオーム解析による疾患関連タンパク質の探索および新規診断法の開発
4	コミュニケーションデザインセンター	西井 正造	コミュニケーション・デザインを活用した健康・医療分野の課題解決に関する研究

医学群 データサイエンス研究科

1	データサイエンス研究科①	田野島 玲大	臨床研究の立案・支援の手法の開発ならびに職員のエンゲイジメントに関する研究
2	データサイエンス研究科②	水原 敬洋	周術期有害事象の予測モデルと薬剤安全性・施設要因のエビデンス統合研究
3	データサイエンス研究科③	金子 惇	プライマリ・ケアにおけるデータベースの構築
4	データサイエンス研究科④	清水 沙友里	医療データベースを活用した臨床疫学・医療政策研究の推進と分析基盤の構築
5	データサイエンス研究科⑤	隈丸 拓	大規模レジストリ・レセプトデータベースを用いた臨床疫学・薬剤疫学研究
6	データサイエンス研究科⑥	後藤 匡啓	医療AIの導入とその評価基準の構築

研究・産学連携推進センター

1	研究・産学連携推進センター	宮崎 智之	若者の生きづらさを解消し高いウェルビーイングを実現するメタケアシティ共創拠点
---	---------------	-------	--